

2026-02-09

Teasy AI Agent : 実装ハイライトと デモ

Fullon

社内の勤怠関連オペレーションを
チャットで完結

3 Tune chatbot

<https://www.yourwebsite.com>

yes on your website into the following categories. You can manage categories. In each category, you can decide which category pages should be used to train the chatbot.

<input checked="" type="checkbox"/>	Appliances 124 pages	<input checked="" type="checkbox"/>	Lighting and Plug 5 pages
<input checked="" type="checkbox"/>	Security 124 pages	<input type="checkbox"/>	Climate and Ener 19 pages
<input checked="" type="checkbox"/>	Warranty policy 14 pages	<input checked="" type="checkbox"/>	Support 124 pages

Teasy AI Agentのおさらい

日常の勤怠管理や各種申請業務を、チャットボットとの自然な会話だけで完結させるAIエージェントシステムです。煩わしい入力作業や確認の往復をAIが代行し、業務効率とデータの正確性を同時に向上させます。

できること

- チャットでの打刻・各種申請
- 承認・差戻しフローの自動化
- リアルタイム通知・履歴参照

導入の価値

- 入力作業・手作業の大幅な削減
- 対応品質の平準化
- ログ記録による監査性向上

本日のデモ範囲

- 打刻・申請の操作フロー
- 管理画面のポイント
- 通知機能の挙動確認



実装機能の概要

01

打刻機能



日常の勤怠報告をチャットで完結。直感的な操作と入力ミスを防ぐ仕組みを実装しました。

- ✓ 出勤・退勤・休憩の記録
- ✓ 二重打刻の自動検知ガード
- ✓ 「きのうの退勤？」等の時刻補正確認

02

申請機能



複雑な申請手続きを対話形式でサポート。迷わず正確な申請が可能になります。

- ✓ 休暇・残業・在宅勤務等の起票
- ✓ 不足項目の自動聞き返し
- ✓ 承認ルート of 自動判別・選択



03

管理・通知



管理者・リーダー向けの機能を整備し、チームの状況把握とスムーズな承認を実現します。

- ✓ 申請・打刻履歴の一覧と修正
- ✓ 承認待ちのリアルタイム通知
- ✓ 打刻漏れリマインドと配信ログ



デモ: 打刻機能

TeasyAI Agent



直感的な打刻操作:

チャットで話しかけるだけで完了。



スマートな確認・バリデーション:

AIが二重打刻や入力ミスを防ぎます。

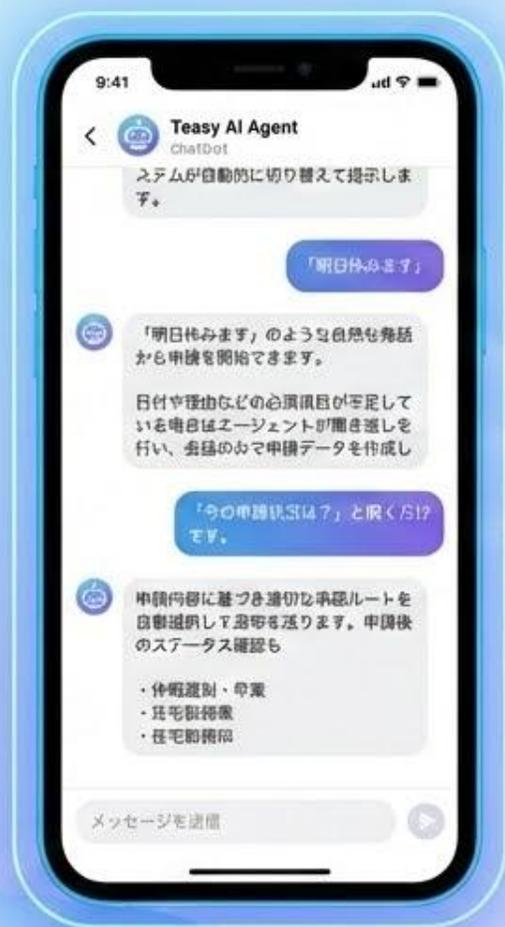


即座のフィードバックと履歴:

正確な記録をリアルタイムで確認。

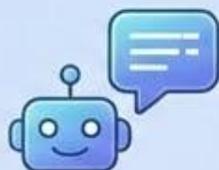
デモ: 申請機能

TeasyAI Agent



多様な申請に対応

休暇、遅刻・早退、残業、在宅勤務など、業務に必要な主要な申請を網羅。申請種別ごとに必要な入力項目（理由、時間など）をシステムが自動的に切り替えて提示します。



対話型起票フロー

「明日休みます」のような自然な発話から申請を開始できます。日付や理由などの必須項目が不足している場合はエージェントが聞き返しを行い、会話のみで申請データを作成します。



自動承認ルートと確認

申請内容に基づき適切な承認ルートを自動選択して通知を送ります。申請後のステータス確認も「今の申請状況は？」と聞くだけで、リアルタイムに把握可能です。

管理画面と通知機能



統合管理

Admin Console

申請・打刻・設定を一元管理

申請一覧・詳細確認 / 承認・差戻し操作

打刻履歴の照会・管理者権限での修正

勤務区分・承認ルート of 柔軟な設定

操作ログ監査・アクセス権限管理



即時通知

Notification

個人・リーダーへ最適配信

個人通知：申請結果、打刻漏れアラート

リーダー通知：承認待ち、チーム状況

チャンネル：チャット、メール、Webhook

配信ログ記録・失敗時リトライ機能



開発体制と今後の展望

総開発工数

2名で
130hours

主な省力化の要因



Cursorの使用

様々なAIの選択が可能であり開発環境と統合されているため、全体感がぶれにくい



Strands Agentsの利用

AIの実行が非常に容易に記載できる



要件定義・設計

会話フロー設計 / DBスキーマ策定 / 技術選定



Phase 1: MVP実装中

コア機能の稼働
打刻・各種申請機能
承認ワークフロー
通知システム



Phase 2: 本番運用へ

権限管理強化 / 監視・アラート導入 /
運用ドキュメント整備